

平成23年11月18日

各 位

被災地へ福祉巡回車を寄贈します

生命保険協会（会長：筒井 義信 日本生命保険社長）および全国 26 の地方生命保険協会では、この度の東日本大震災にて被災した岩手県、宮城県ならびに福島県下の社会福祉協議会に福祉巡回車を寄贈いたしますのでお知らせします。

具体的には、被災 3 県をはじめ全国 26 の地方生命保険協会にて、生命保険会社の職員等に呼びかけ集まった募金等 26,640,000 円をもとに福祉巡回車（軽自動車）を購入し、被災 3 県下 23 箇所の社会福祉協議会に計 30 台（岩手県 10 台、宮城県 11 台、福島県 9 台）を寄贈するものです（詳細は別紙参照）。

なお、寄贈に伴いまして、12 月 7 日（水）に福島県、12 月 15 日（木）に岩手県、1 月 11 日（水）に宮城県の順に、寄贈式典を執り行います。

※1 月 11 日（水）の寄贈式には筒井義信 生命保険協会会長が出席いたします。

今回寄贈いたします福祉巡回車が、この度の大地震により被災し、いまでも不自由な生活を送られている皆さまへの在宅福祉サービスにお役立ていただけることを期待します。

全国 54 の地方生命保険協会では、生命保険業界の営業拠点とマンパワーのネットワークを活用し、社会福祉協議会等への福祉巡回車や福祉物品の寄贈活動をはじめ、献血活動、障がい者支援活動等、地域社会との良好な関係作りを目指した「地方 CR 活動」を実施しております。